

合唱団おおやまメサイアを歌う



と き 7月30日(日) 13時30分開場 14時開演

ところ 大山町民文化会館大ホール

- 主催 大山町・大山町教育委員会・合唱団おおやま・(財)石川県音楽文化振興事業団
- 共催 北日本新聞社
- 後援 大山町商工会・JA大山中央

大山町の助成金により低料金で鑑賞できます

演奏曲目

- | | | |
|--|--|--|
| 1. 序曲 (オーケストラ)
Sinfonia | 17. 合唱
Glory to God in the highest | 32. 合唱
The Lord gave the word |
| PART I | 18. アリア (ソプラノ)
Rejoice greatly, O daughter of Zion! | 33. アリア (ソプラノ)
How beautiful are the feet of them |
| 2. アリオソ (テノール)
Comfort ye, My people | 19. レチタティブ (アルト)
Then shall the eyes of the blind | 34. 合唱
Their sound is gone out into all lands |
| 3. アリア (テノール)
Every valley shall be exalted | 20. アリア (アルト)
He shall feed His flock like a shepherd
Come unto Him all ye that labour | 35. アリア (バス)
Why do the nations so furiously rage |
| 4. 合唱
And the glory of the Lord | 21. 合唱
His yoke is easy | 36. 合唱
Let us break their bonds asunder |
| 5. レチタティブ (バス)
Thus saith the Lord of Hosts | (休憩) | 37. レチタティブ (テノール)
He that dwelleth in heaven |
| 6. アリア (アルト)
But who may abide the day of His coming? | PART II | 38. アリア (テノール)
Thou shalt break them with a rod of iron |
| 7. 合唱
And He shall purify the sons of Levi | 22. 合唱
Behold the Lamb of God | 39. 合唱
Hallelujah! |
| 8. レチタティブ (アルト)
Behold, a Virgin shall conceive | 23. アリア (アルト)
He was despised | PART III |
| 9. アリア (アルト)、合唱
O thou that tellest good tidings | 24. 合唱
Surely He hath borne our griefs | 40. アリア (ソプラノ)
I know that my Redeemer liveth |
| 10. アリオソ (バス)
For behold, darkness shall cover the earth | 25. 合唱
And with His stripes are we healed | 41. 合唱
Since by man came death |
| 11. アリア (バス)
The people that walked in darkness | 26. 合唱
All we like sheep have gone astray | 42. レチタティブ (バス)
Behold, I tell you a mystery |
| 12. 合唱
For unto us a Child is born | 27. レチタティブ (テノール)
Thy rebuke hath broken His heart | 43. アリア (バス)
The trumpet shall sound |
| 13. 田園交響曲 (オーケストラ)
Pastoral Symphony | 28. アリオソ (テノール)
Behold, and see if there be any sorrow | 44. 合唱
Worthy is the Lamb
Blessing, and honour, Amen |
| 14. レチタティブ、アリオソ (ソプラノ)
There were shepherds abiding in the field
And lo, the angel of the Lord | 29. レチタティブ (テノール)
He was cut off out of the land | |
| 15. レチタティブ (ソプラノ)
And the angel said unto them | 30. アリア (テノール)
But Thou didst not leave His soul in hell | |
| 16. アリオソ (ソプラノ)
And suddenly there was with the angel | 31. 合唱
Lift up your heads, O ye gates | |

楽曲解説

オラトリオ「メサイア」は、1741年、ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル(1685~1759)が、ロンドンにおいて作曲し、翌1742年、アイルランドの首都ダブリンにおける慈善演奏会で初演された。

「メサイア」とは、ヘブライ語の「メシア」の英語読みで「聖油を注がれた者」、すなわち「救世主」(=キリスト)の意味である。この台本は、ヘンデルの友人であるチャールズ・ジェネンズが、主に旧約聖書の預言と詩篇、および新約聖書の使徒書簡から選び出した聖句を編纂したものである。「メサイア」は3部から成り、第1部は救世主(メサイア)の来臨によって、世の救いが成就するという旧約の預言と、その神の計画の実現、第2部は、イエスという犠牲による救いの成就と、それを拒否する人間の罪の姿、第3部は、イエスの復活と、それによってもたらされた永遠の生命に対する感謝と讃美を表している。他のオラトリオと違い、登場人物は一切存在しな

いし、劇的要素もない。

全編のクライマックスは、やはり、第2部の終曲である「ハレルヤ・コーラス」であろう。初演後のロンドンでの演奏会で、時の国王ジョージ2世が、ハレルヤに感動のあまり起立して聞いたことはあまりに有名な故事である。

全編53曲のうち、今回は合唱曲を中心に44曲をお届けする。クリスマスの頃に演奏されることが多い「メサイア」だが、今年は〔7月のメサイア〕でこちよい夏のひとときをお過ごしください。

Glory to God in the highest, and peace on earth,
goodwill towards men!

いと高きところには神に栄光あれ、地には御心に適う人に平和あれ。

《指揮者》

増井 信貴



《ソリスト》

ソプラノ

名古屋 木実



桐朋学園大学声楽科卒業。
伊藤花子、高橋大海、中山悌一の各氏に師事。
1979年よりミラノに留学、ロゼッタ・ノーリ女史に師事し、研鑽を積む。

帰国後「魔笛」のパミーナ、『ヘンゼルとグレーテル』のグレーテルを好演し、オペラ歌手としての資質を鮮明に記憶づけた。続いて『セヴィリアの理髪師』のロジーナ、『カルメン』のミカエラ、『オルフェオとエウリディーチェ』のエウリディーチェ、『コシ・ファン・トゥッテ』のデスビーナ、『フィガロの結婚』のスザンナ、『人買太郎兵衛』のおもん等数々のオペラに出演。美声と恵まれた容姿で常に好評を博してきた。

1991年二期会創立40年記念公演「リゴレット」のジルダでは、清冽な演唱と可憐な舞台姿を披露。また1997年の二期会公演「メリー・ウィドー」ヴァランシェンヌ、1998年7月には二期会公演「フィガロの結婚」スザンナなど、高度な演技力を要求される役をもこなししている。続く12月の新国立劇場・二期会共催公演「ヘンゼルとグレーテル」でも持ち味をいかしたのびやかなグレーテル役で観客を魅了した。

コンサートではNHK交響楽団を始めとする主要オーケストラの定期演奏会の出演も数多く、1995年には読響ニューイヤーコンサート、東急文化村スペシャル全国公演ではアマデウス室内オーケストラと共演した。

その他、ベートーヴェン「第九」、シュトラウス「春の声」を始め、バッハ「カンタータ」「マタイ受難曲」「クリスマス・オラトリオ」、ヘンデル「メサイア」、フォーレ「レクイエム」、モーツァルト「レクイエム」ハイドン「四季」など、宗教曲等のソリストとしての評価も高い。近年は、浜離宮クリスマスコンサートなどのシリーズ物も幅広く手掛け新境地をひらき、チャーミングな人柄を印象づけてきた。その他、NHK「名曲アルバム」、テレビ朝日「題名のない音楽会」などラジオ・テレビへの出演も多く、日本の歌からオペラ、オペレッタ、ミュージカル・ナンバーまで多くのレパートリーをもち、ジャンルにとらわれない活躍を続けている。

桐朋学園大学講師 二期会会員

桐朋学園大学指揮科卒業。岡部守弘、斎藤秀雄、小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、フランコ・フェラーラ、レナード・バーンスタインの諸氏に師事。

1978年タンゲルウッド音楽祭にスカラシップコンダクターとして参加し、同音楽祭のオーケストラを指揮。1982年にはパリ・オペラ座に招かれ、オペラ上演にかかわりつつ研鑽を積んだ。日本でも数多くのオペラ上演に参加、その手腕を高く評価された。1989年、文化庁派遣在外研修員としてミュンヘンのバイエル国立歌劇場に留学。ウォルフガング・サヴァリッシュ氏のもとで数多くのオペラ上演に助手として参加した。1989年、群馬交響楽団の指揮者に就任。1991年、ウィーン・フィルのメンバーで構成されるウィーン木管アンサンブルと共演。1998年2月に開催された長野オリンピック開会式の「第九」演奏においては、合唱とオーケストラをまとめる指揮者のひとりとして演奏に携わった。

得意とするオペラではこれまでに日本初演「イル・カンパネロ」をはじめ、「フィガロの結婚」「魔笛」「劇場支配人」「カヴァレリア・ルスティカーナ」などを指揮し好評を得ている。

また、NHKテレビへの出演やサイトウ・キネン・オーケストラのヨーロッパ公演に副指揮者として同行している。京都市立芸術大学助教授。

アルト

在田 恭子



富山県立呉羽高校音楽コース卒業
東京芸術大学音楽学部声楽科卒業
現在、同大学院独唱専攻1年在学中

学部在学中、朝日新聞社主催 芸大「メサイア」のalto ソロ、モーツァルト「レクイエム」ブルックナー「テ・デウム」のソリスト、オペラでは「魔笛」の童子、「フィガロの結婚」のケルビーノ、「カヴァレリア・ルスティカーナ」のルチア役など出演。高橋啓三、牧野美紀子、浅岡光代の各氏に師事。

テノール

黒崎 隆憲



国立音楽大学声楽科卒業。

井上貞一、敦子、浅岡光代各氏に師事。

これまでにベートーヴェン「第九」「合唱幻想曲」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」「戴冠ミサ」、コダーイ「テ・デウム」、バッハ「カンタータ」等のソリストを務める。オペラではハイドン「月の世界」のエックリーティコ、モーツァルト「フィガロの結婚」のフィガロ、アルマヴーヴァ伯爵、「魔笛」のモノスタトス、メノッティ「アマールと夜の訪問者」のカスパール、フンパーディンク「ヘンゼルとグレーテル」の魔女、ブッチーニ「蝶々夫人」のゴロー、「ジャンニ・スキッキ」のゲラルド、「ラ・ボエーム」のショナール、第1回富山市民オペラ「手古奈」のあざ彦役等を務める。

富山県声楽家協会会員、富山県立呉羽高等学校教諭。

バス

内山 太一



武蔵野音楽大学卒。ミュンヘン国立音楽大学卒。

今までにシューベルトの「冬の旅」をはじめ、ヴォルフ、シューマン等のドイツ歌曲のリサイタルを数多く開催。藤原歌劇団公演のオペラでは、「マダム・バタフライ」、「カルメン」、「ジャンニ・スキッキ」、「仮面舞踏会」、「ボエーム」等に出演。1991年にシューベルトの三大歌曲集「冬の旅」、「美しき水車小屋の娘」、「白鳥の歌」の連続演奏を行う。1993年再度一年間ドイツに留学。白井光子、ハルトムート・ヘル両氏のもとでドイツ歌曲の研鑽を積む。発声をアンナ・シェーファー女史に学ぶ。元武蔵野音楽大学講師。

現在、洗足学園大学短期大学声楽講師。

合唱団おおやま

95年8月に、大山町民を中心に結成。96年8月に第1回の〔夏のメサイア〕公演。以来、毎年公演を続けてきた。今年は7月の第5回公演をめざして、約1年間、大山町民文化会館ホールで週1回の練習を重ねてきた。

ソプラノ

板 直子 ・ 大坪 辰美 ・ 岡本 祀子 ・ 加藤 一美 ・ 熊倉 理子
 梶田 修子 ・ 高田 和美 ・ 谷崎キミ子 ・ 谷崎 千鶴 ・ 谷本真理子
 津田 由香 ・ 中川 律子 ・ 橋場 映子 ・ 花崎美枝子 ・ 松井佐奈江
 松井千代美 ・ 宮原百合子 ・ 山崎 敏子

アルト

麻島 利子 ・ 稲垣 聖子 ・ 井上 澄子 ・ 宇佐美初恵 ・ 片山美富里
 木原千枝子 ・ キム・チャバ ・ 小泉 康子 ・ 柴野 里美 ・ 新村まゆみ
 高木 茂子 ・ 高橋 英子 ・ 仲井 葉子 ・ 野入美津恵 ・ 野上真知子
 平崎 康子 ・ 松原 明子 ・ 村椿 伸子

テノール

有沢 龍男 ・ 谷崎 修一 ・ 東海 廉之 ・ 東福 光晴 ・ 南 俊朗
 森清 篤美

バス

石動 孝一 ・ 大磯 覚昌 ・ 大坪 史尚 ・ 窪田 英史 ・ 根尾 亮介
 野入 豊光 ・ 野尻 芳邦 ・ 松井 輝 ・ 宮元 美信 ・ 横山 研



合唱指揮

内山 太一



コレペティトゥーア

板 直子

武蔵野音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。山崎道子、三津橋文子、森山ゆり子諸氏に師事。

1993年より板直子&長崎裕子アンコール・プリュピアノデュオコンサート（第1回～第4回）を開催。1994年、第2回国際ピアノデュオ・コンクール（於東京）本選出場、入選。その他、むさしの会、市民ホールコンサート、黒部名水の里第九コンサート等に出演。また、声楽や器楽の伴奏も行う。

現在、(株)開進堂楽器音楽教室ピアノ講師、富山市医師会看護専門学校非常勤講師、国際ピアノデュオ協会会員、富山県ピアノ指導者協会会員、合唱団おおやまピアニスト、アンコール・プリュ主宰。

オーケストラ・アンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa

オーケストラ・アンサンブル金沢は、音楽監督に岩城宏之氏を迎え、日本最初のプロの室内オーケストラとして1988年に発足、世界中よりメンバーを公募し、約40名が在籍し、その内4分の1が外国人です。また、設立当時より日本では最初の専属作曲家（一柳慧、石井真木、外山雄三、西村朗、湯浅譲二、武満徹、黛敏郎、池辺晋一郎、藤家淳子、林光、江村哲二）による現代曲委嘱初演制度（コンポーザー・イン・レジデンス）を実施し、また、これらの作品を次代に引き継ぐため、「21世紀へのメッセージ」としてCD化しております。

国内では金沢での公演のほか東京、大阪、名古屋においても定期公演をおこない、また、94年には東京にてベートーヴェン全交響曲連続公演を実施、95年より東京、名古屋にてモーツァルト全交響曲連続演奏会を行なうなど国内外を含め高い評価を得ております。

また、海外での公演は、設立2年目にベルギー、フランスなど、92、94、95年にはオーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、イ



ンドネシアの各都市で公演、96年には2度目のヨーロッパ公演を、97年にはマレーシア、ドイツ、フランスの各都市で、98年には中国にて、99年にはタイでの公演を実施、いずれも成功をおさめております。

このような活動が認められ、94年10月「飛騨古川音楽大賞」、95年3月「出光音楽大賞」、96年5月「中日文化賞」を受賞。現在、最も注目を集めているオーケストラです。

オルガン：新山 恵理

チェンバロ：松井 晃子